

対象エリア・範囲の考え方

I. 対象エリアについて

万博開催期間中は、万博を契機とした人流・物流が活発化し、特に、主要ターミナル駅や会場周辺では、人流・物流がより集中・増加することが想定され、これにより普段から使われている駐車場が利用出来ないことにより、周辺の駐車場を求め移動する「うろつき交通」の発生が想定される。

万博開催時には、来場者輸送のために、主要ターミナル駅と万博会場とを結ぶシャトルバスの運行が予定されていることから、これらの運行への影響を少なくするため、シャトルバス発着駅を対象とする。

また、万博会場周辺では、シャトルバスや舞洲会場外駐車場を利用する自動車などの万博交通が集中するため、会場の夢洲や会場外駐車場の舞洲を対象にするとともに、会場に隣接するため公共交通で容易にアクセスできることで万博による人流・物流がより集中・増加することが想定される咲洲や天保山エリアを対象とする。

II. 対象範囲について

- ①：シャトルバス発着駅については、概ね半径500mの徒歩圏内を目安に、分かりやすさの観点から主要道路で囲まれた範囲とする
- ②：4島（夢洲・舞洲・咲洲・天保山エリア）については、島全体が公共交通の駅・停留所から概ね半径500mの徒歩圏内であることから全域とする。

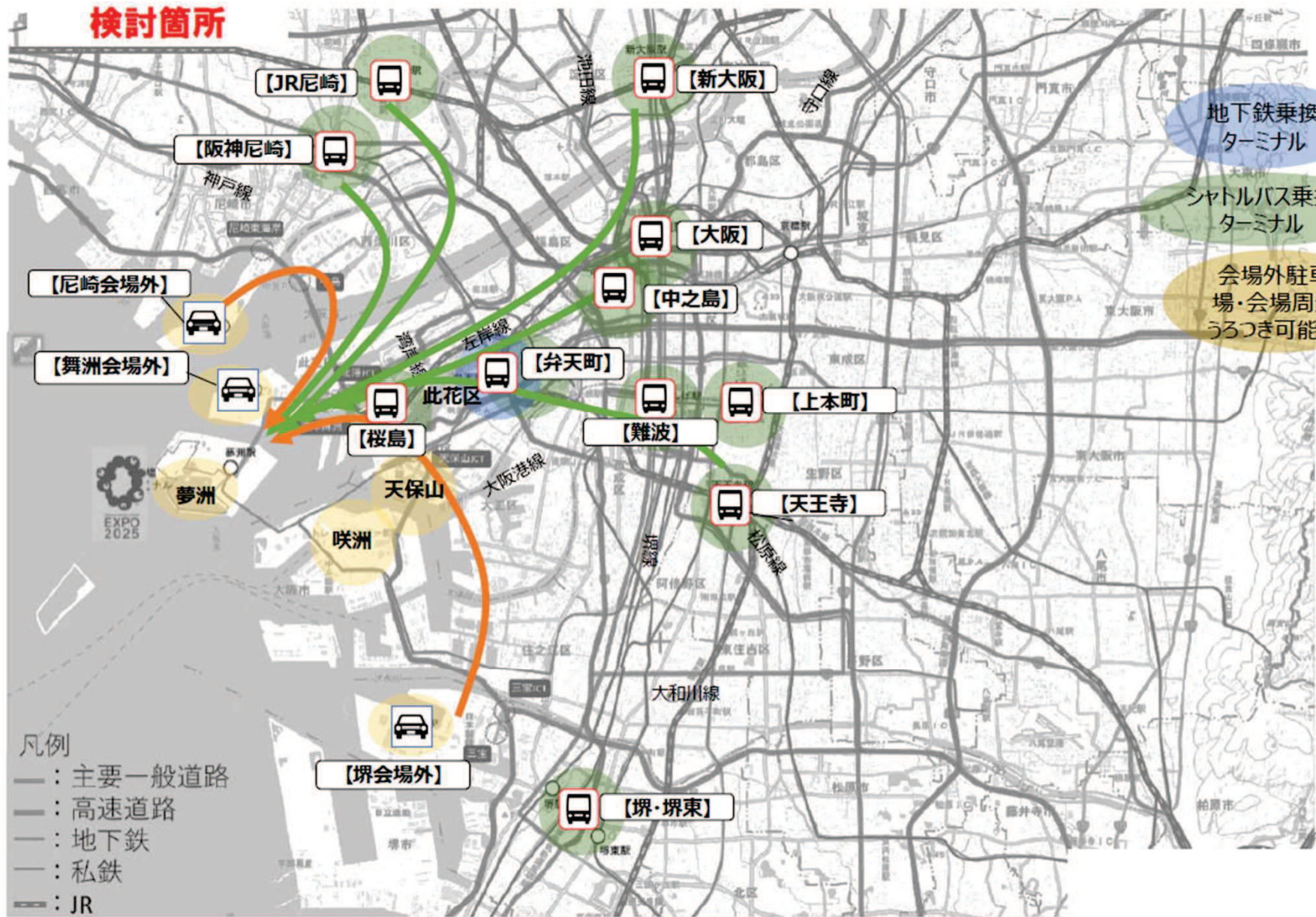
対策エリア・範囲(案)

資料4

- P 1:うろつき対策想定箇所
- P 2:会場周辺
- P 3:舞洲
- P 4:夢洲
- P 5:咲洲
- P 6:天保山
- P 7:桜島駅
- P 8:弁天町駅
- P 9:新大阪駅
- P10:大阪駅
- P11:中之島駅
- P12:難波駅
- P13:上本町駅
- P14:天王寺駅
- P15:堺駅
- P16:堺東駅
- P17:阪神尼崎駅
- P18:JR尼崎駅

うろつき交通への対策が必要と想定される箇所

検討箇所



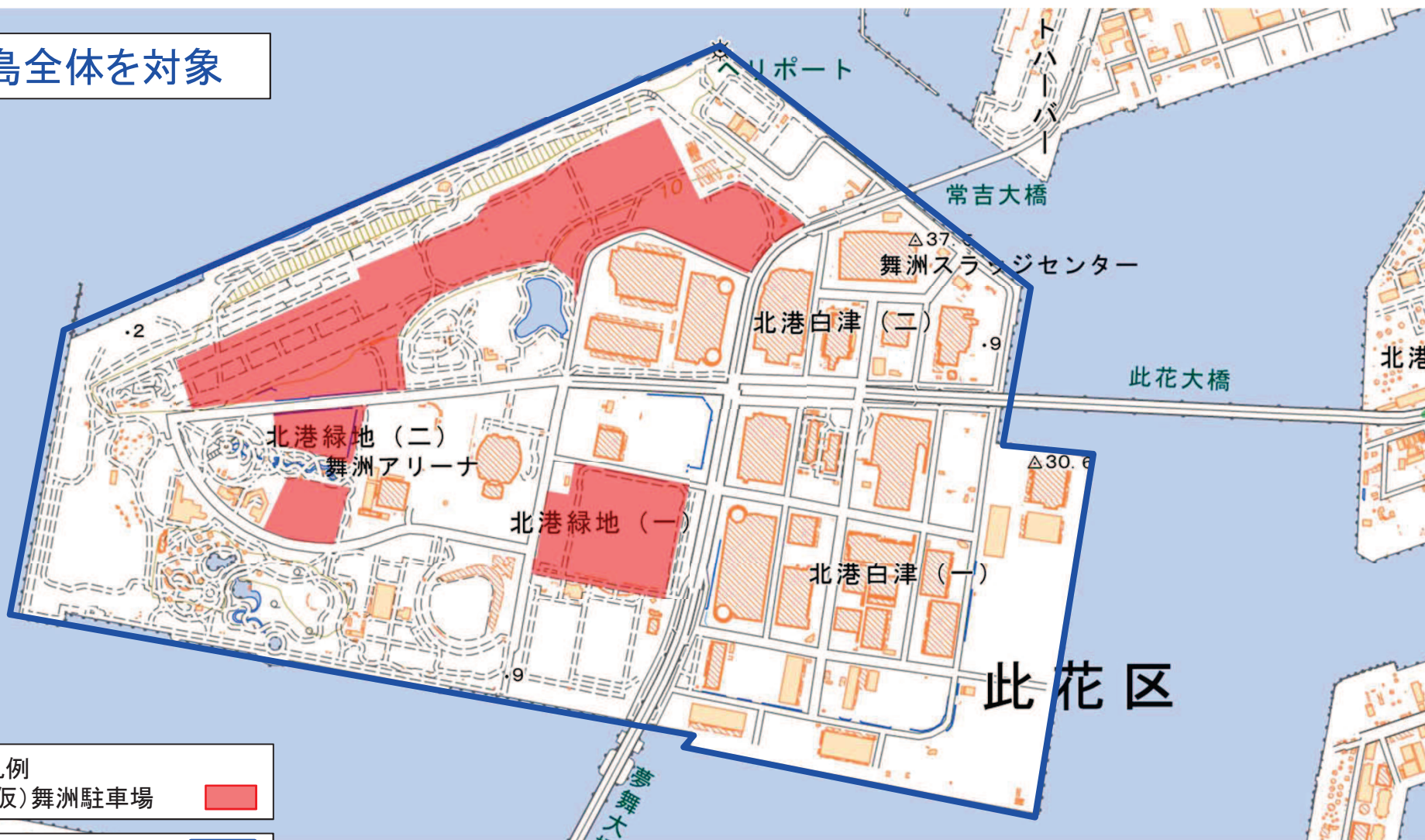
- 凡例
- : 主要一般道路
 - - : 高速道路
 - : 地下鉄
 - : 私鉄
 - : JR

会場周辺状況



舞洲周辺状況

島全体を対象



凡例

(仮)舞洲駐車場



駐車対策範囲(案)



100m

夢洲周辺状況

島全体を対象



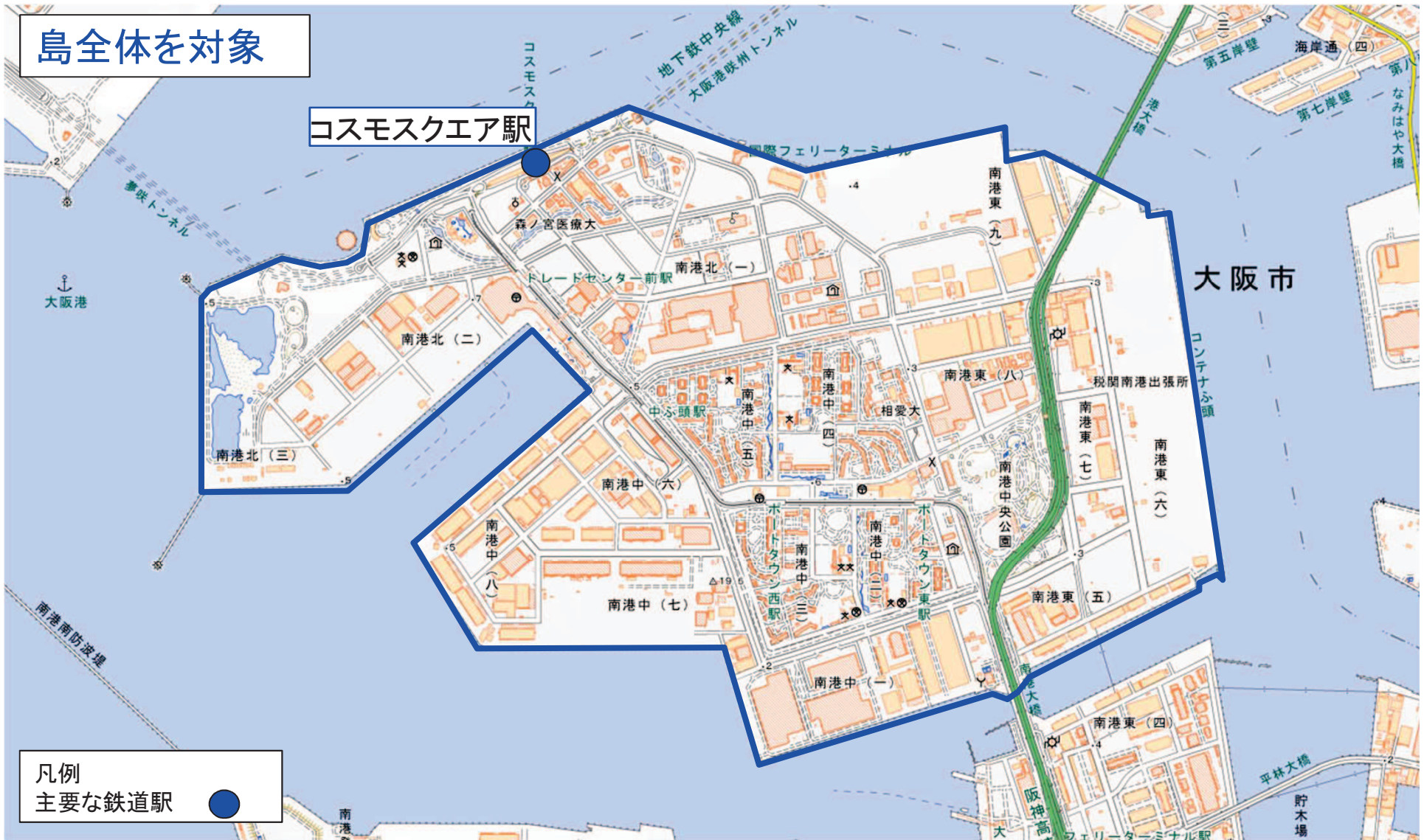
凡例
主要な鉄道駅 ●

駐車対策範囲(案) □

300 m

国土地理院「地理院地図」を加工して作成

咲洲周辺状況



国土地理院「地理院地図」を加工して作成

天保山周辺状況



島全体を対象

凡例
主要な鉄道駅 ●

駐車対策範囲(案) □

100 m

国土地理院「地理院地図」を加工して作成

桜島駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



凡例
主要な鉄道駅 ●

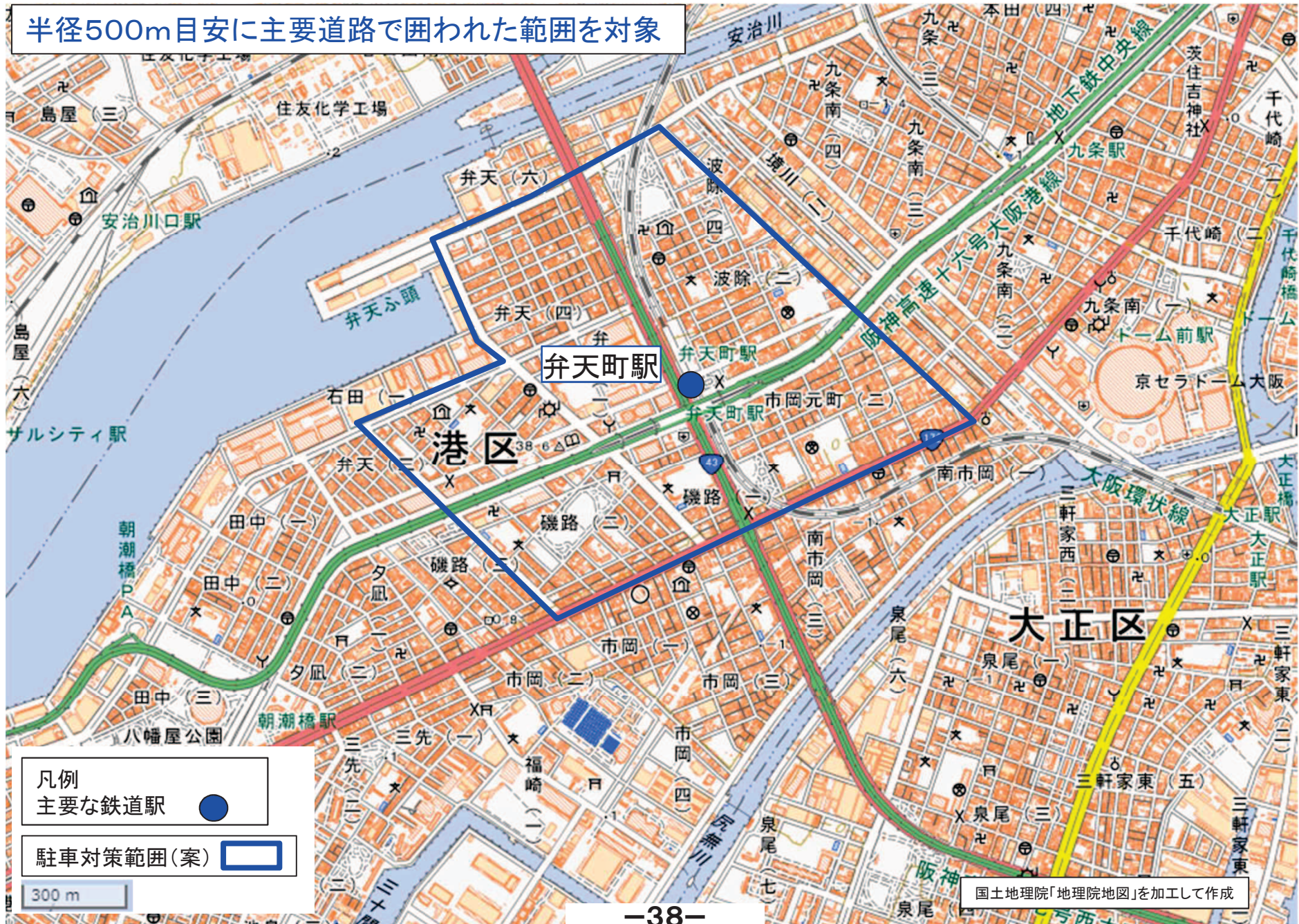
駐車対策範囲(案) □

300 m

国土地理院「地理院地図」を加工して作成

弁天町駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



新大阪駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



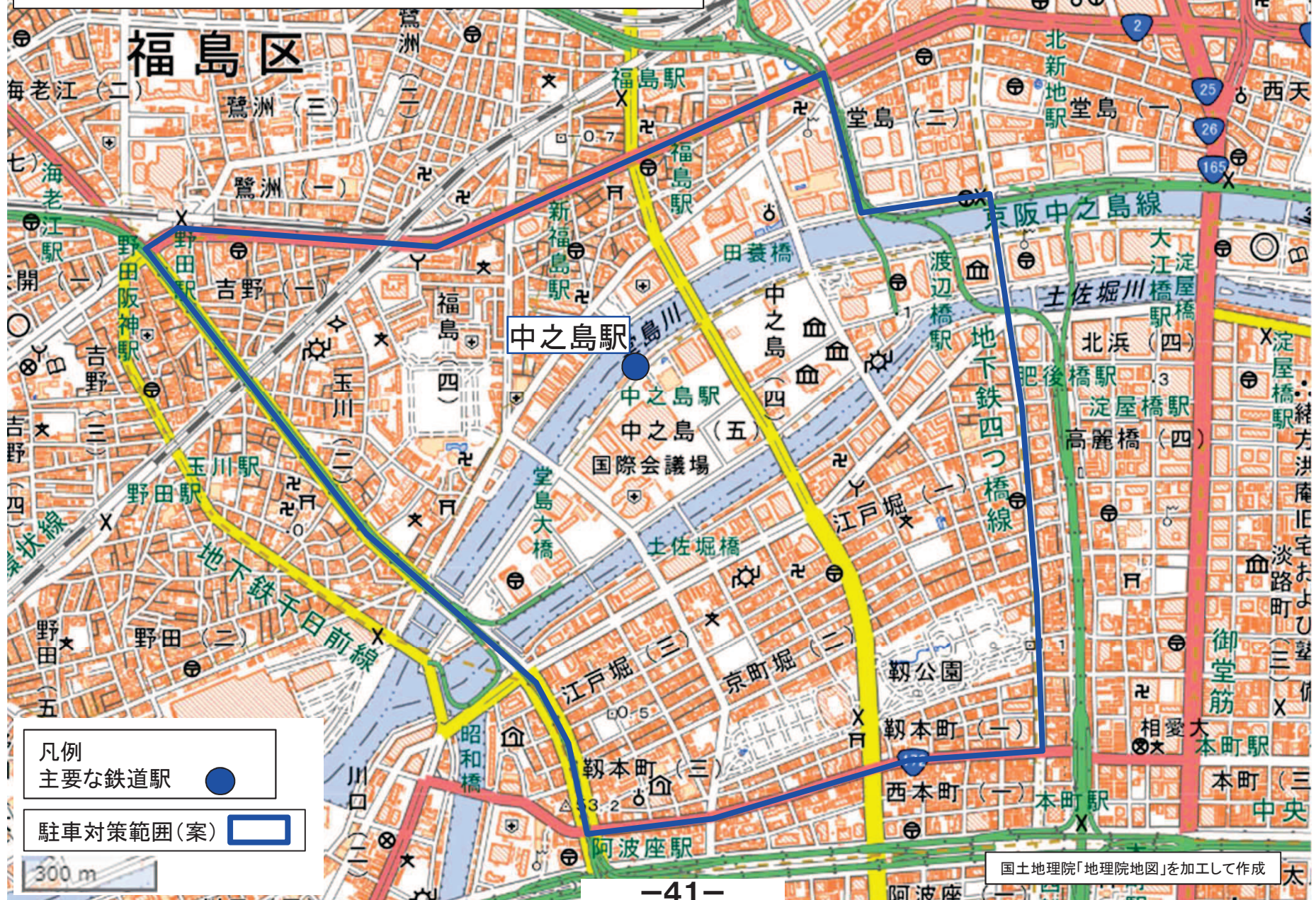
大阪駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



中之島駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



難波駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



上本町駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



天王寺駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



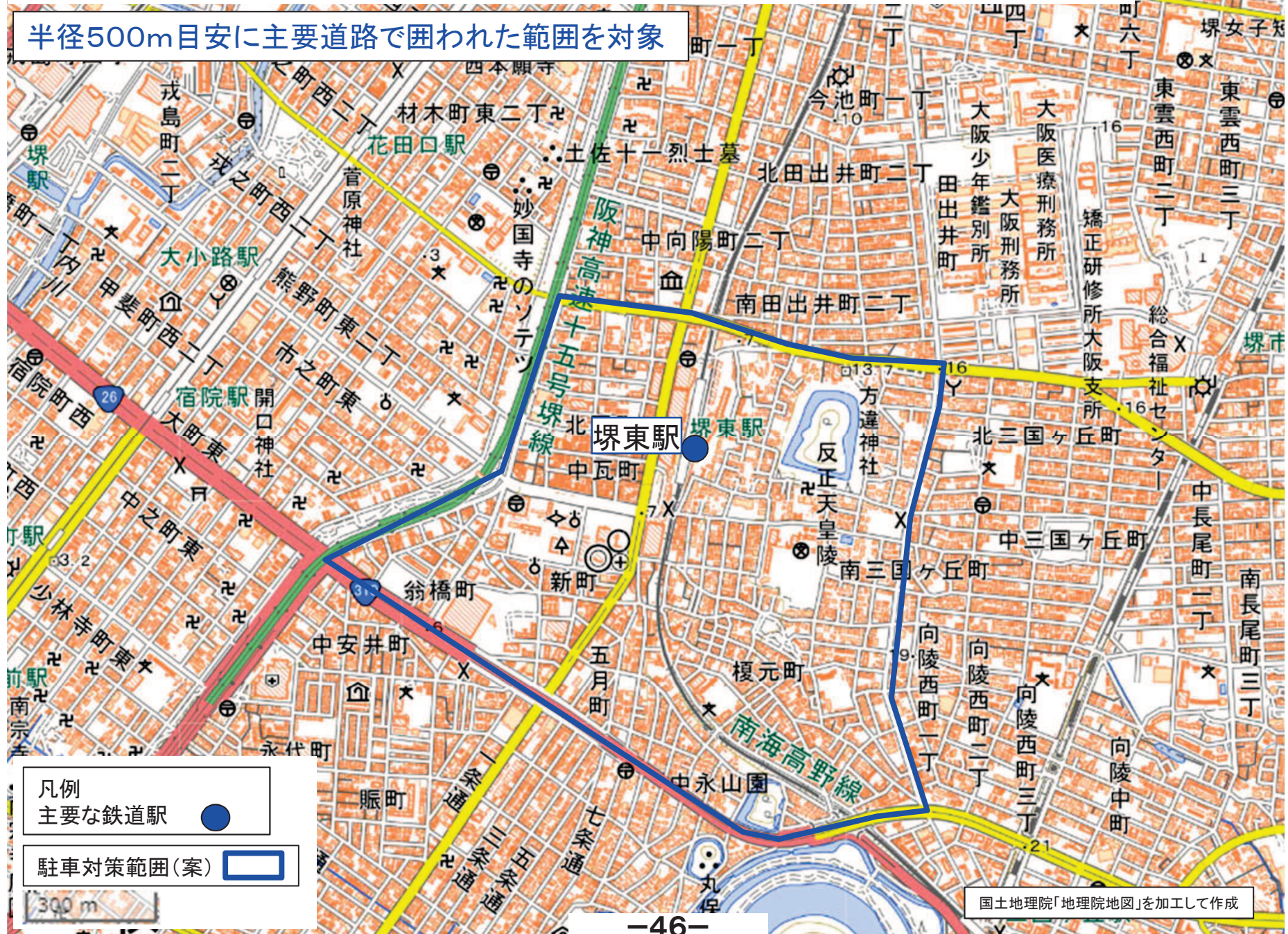
堺駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



堺東駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



阪神尼崎駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象



JR尼崎駅周辺状況

半径500m目安に主要道路で囲われた範囲を対象

